

家族の声

日常生活の中で認知症かなと思う行動がありましたが、いきなり本人を認知症の病院に連れていくこともできず困っていました。安城市認知症初期集中支援チームに相談してみると、スタッフが自宅まで来て説明してくれたので、安心して専門医を受診することができました。家族としては、スムーズに治療につなげてもらったことで、介護サービスを利用しながら自宅で暮らしていく目途がたち、利用してよかったです。

安城市認知症初期集中支援チーム
(八千代病院 愛知県認知症疾患医療センター内)

☎977900

- 受付時間
(月)~(金)午前8時30分~午後5時
第2・4・5(土)午前8時30分~午後1時
※祝日を除く。

専門的な知識を持つ地域包括支援センターの職員が居宅を訪問する等して、個々の生活や身体状態に合わせた支援策について検討します



「認知症サポーター養成講座」 受けてみませんか

認知症を理解し、認知症の人や家族を温かく見守り、支援する方法を学ぶ講座です。

- とき 9月21日(火)午後6時30分~8時
- 場所 文化センター
- 定員 35人(先着)
- 申し込み 8月19日(金)~9月2日(金)午前8時30分~午後5時15分に直接か電話で高齢福祉課へ



受講者には
「オレンジリング」進呈

本市の委託により、八千代病院愛知県認知症疾患医療センター内に、認知症の専門医と、専門知識を持つ医療職・介護職からなる専門チームが発足しました。

高齢者本人が嫌がり認知症の診断を受けに行くのが難しい、適切な介護サービスを受けない等、家族・周囲の人等からの困り事についての相談を受け付けます。様々な点を考慮しながら、慎重な配慮の上、適切な医療・介護等を受けられるよう支援

- 対象 自宅で生活しており、認知症の症状等で困っている市内在住の40歳以上で①~③のいずれかに該当する人及びその家族
- ①認知症疾患の診断を受けている人
- ②医療サービスや介護サービスを受けているが認知症の症状が強いため、対応が苦慮される人
- ③医療サービスや介護サービスを受けているが認知症の症状が強いため、対応が苦慮される人

安城市認知症初期集中支援チーム

発足!

その他に、左記の地域包括支援セ

ンター及び在宅介護支援センターで

も相談を受け付けています。

●問い合わせ先

八千代病院 愛知県認知症疾患医療センター

☎977900

受付時間

(月)~(金)午前8時30分~午後5時

第2・4・5(土)午前8時30分~午後1時

※祝日を除く。

●登録料

無料

●登録期間

毎年4月

●登録料

無料

「認知症ガイドブック」 配布しています

認知症かなと心配になったときから、進行状況に合わせ、どのような医療・介護・福祉のサービスが受けられるかを分かりやすく示しています。症状に合わせた接し方や、認知症について相談できる医療機関や市内相談機関の情報もあります。

- 配布場所 各福祉センター、各地域包括支援センター、市高齢福祉課、市公式ウェブサイト



認知症で困っている方、ご相談ください

認知症は誰もがかかる可能性のある病気です。認知症の方が自分らしく暮らし続けることのできる社会は、すべての住民にとっても暮らしやすい社会といえます。本市は、認知症の人も支援する人も安心して暮らせるまちを目指しています。市の取り組みをご紹介します。

問▶高齢福祉課(☎972223)



認知症の症状は様々ですが、外出時に自分がどこにいるのか、家がどこか分からなくなり、道に迷うことがあります。愛知県警によると、行方不明の高齢者が発見されるまでの平均時間は

およそ14時間。多くの場合、届出までに時間がかかりており、早めの届出が早期発見につながります。そこで市では、行方不明になつた高齢者ができるだけ早く、安全に自宅に帰れる仕組みを開始しました。

見つかるつながるネットワーク



おじいちゃんが
いなくなつた!



- ① はいかい徘徊の恐れのある高齢者の情報を事前に市に登録してもらいます。登録番号記載のシールを本人の靴等に貼ります。



発見!

- ② 家族は警察に届け出るとともに、市に連絡。市からは公的機関・協力機関・協力市民等への「安全・安心メール」一斉配信やFAXにより行方不明者の情報を提供し、発見した際の連絡を呼びかけます。これにより早期に、多くの人に捜索協力を求めることができます。



GPS(所在確認用端末)を貸し出しています

徘徊がみられる高齢者が行方不明になった際、居場所が分かるGPSを無料で貸し出しています。詳しくは高齢福祉課へ。

※警備会社スタッフに現場急行を依頼することもできます。(有料)

ス 6
タ ー
ト!